**ファイルストレージ**

ファイルストレージでは複数のクライアント（ユーザー、アプリ、サーバーなど）が

共有ファイルフォルダに保存されているデータにアクセスできる

この方法では、ストレージサーバーはブロックストレージとローカルファイルシステムを

使用してファイルを整理する

クライアントはファイルパスを使ってデータにアクセスする

ブロックストレージやオブジェクトストレージと比較すると、ファイルストレージは

多数サービスとリソースが同時に同じデータにアクセスする

必要があるユースケースに適している

**Amazon EFS**

AWSクラウドサービスとオンプレミスのリソースで使用できる

スケーラブルなファイルシステム

ファイルを追加、削除するとAmazonEFSは自動的に拡張、縮小される

アプリを中断することなくオンデマンドでペタバイト規模までスケールできる

Amazon EBSとAmazon EFSの比較

**Amazon EBS**

AmazonEBSボリュームでは１つのアベイラビリティゾーンにデータを保存する

AmazonEC2インスタンスをEBSボリュームにアタッチするには

AmazonEC2インスタンスとEBSボリュームの両方が同じアベイラビリティゾーン内に

存在する必要がある

**Amazon EFS**

Amazon EFSはリージョナルサービス

複数のアベイラビリティゾーンにデータを保存する

重複させたストレージ環境により、ファイルシステムがあるリージョン内のすべての

アベイラビリティーゾーンから同時にデータにアクセスできる

また、オンプレミスサーバーはAWS Direct Connectを使用して

Amazon EFSにアクセスできる